

ラ・フォーレ吹屋 施設再開の目処は？



ラ・フォーレ吹屋について

宮田 吹屋地区を概観するとき、旧吹屋小学校が整備され、宿泊や食事を考えるとき隣接するラ・フォーレ吹屋の位置付けは大きなものがある。運営会社との協議状況はどうなっているのか。

産業経済部長 令和6年6月18日に指定管理者としての取り消し申請書が提出され、すでに指定管理者の権利はなくなっている。

宮田 今後の施設の活用方針についてどのような対応を取るのか。

産業経済部長 ハード面では経年劣化調査を実施する。また、経営状況や運営方法については専門家の知見を活用し、地域の方も交えて調査研究を実施していく。



休館中のラ・フォーレ吹屋

宮田 公人 議員



近藤市長に問う 「高梁市観光協会会長の兼務には問題はないのか！」



高梁市観光協会
会長就任について

平松 高梁市観光協会の会長に市長が就任された。副会長など、他に候補者はいなかったのか。

市長 高梁市観光協会理事会当日、新たに理事として就任したため、経過経緯は他の理事の判断があったのだろうと思う。

平松 補助金を出す首長が、交付を受ける高梁市観光協会の代表になることに問題はないのか。

市長 法的に問題はない。

平松 山形県米沢市の市長が市内観光事業に取り組む団体の長を受けたが「民法第108条」双方代理の禁止また利益相反行為に当たるとして市民から住民監査請求が出されている。今回、高梁市も同様の事例と考えるが、どうか。

平松 久幸 議員



市長 高梁市観光協会会長ではなく、代表権を有する理事が成り代わって契約することにより「民法第108条」は該当しない。米沢市の場合は市長と会長が互いの名前同士であった。

平松 財政規律の観点から、中立公平な立場でコントロールできない危険があり、両方の長が兼任するのは望ましくない。市民が疑問を持つような行為はするべきではない。

市長 私は疑問を感じない。疑問点を明確にしてほしい。

平松 法的に問題はないかもしれないが、組織としてどうかと感じる。トップダウンではない組織を望む。

市長 高梁市観光協会の方針を市の行政に伝えていく。

糖尿病治療中断患者に対して 受診勧奨をすべきだ



医療費抑制のため
糖尿病予防を

川上 透析予防のための糖尿病治療中断者受診勧奨事業の状況は。
市長 糖尿病は国保医療費全体に占める割合が5・3%と高く、重症化させないための予防が重要である。保健師や管理栄養士が訪問して糖尿病治療中断者らに受診勧奨や保健指導を行っている。この活動を地道に続け、食生活の改善や口腔衛生の重要性をさらに広めていきたい。



リチウムイオン蓄電池の
分別回収を

川上 リチウムイオン蓄電池などの小型充電式電池の分別回収を実施すべきではないか。

市民生活部長 発火事故防止とリサイクルを推進する観点から、拠点回収できるよう前向きに取り組んでいきたい。

川上 博司 議員



市長の観光協会会長 就任は問題あり



学童保育など民間委託や
指定管理について

石部 民間委託は、働く方の賃金抑制で町の活力も落ちるなど問題点が大きい。また市直営で、人材育成も含めて行わないと、専門職が育たない。直営で行い、改善すべきではないか。

総務部長 競争原理が働くことでコスト削減が図られることや、民間企業が持つ専門的な知識や技術により、質の高いサービスが提供できる。



議会の承認や
市の監査も行われない
業務委託団体

石部 民間団体である観光協会に市長が就任された。市から補助金が入入されている団体であり、お金を出す側と受け取る側の代表者が同一人物になる。地方自治法や

石部 誠 議員



財政規律の観点からも問題。市の監査も議会の調査も及ばずブラックボックス化する。市と観光協会の癒着と言われてもおかしくない問題が起きると考えるが。
産業経済部長 市長の就任は問題ない。市からの業務委託は約7300万円。就任について執行部に相談はなく個人で判断された。
市長 我々は問題がないとしてやっているのだから答えない。



高すぎる国保税の
引き下げを求める

石部 0歳児など未収入の方の均等割り負担をなくす。基金の活用で国保税の引き下げを求める。
健康福祉部長 国保は県が財政運営の主体であり、独自の減免制度は慎重に検討する必要がある。現在、基金を取り崩して、税率の引き上げを抑制するように努めている。